

シマ de シンポジウム

松田の組踊 × しまくとうば

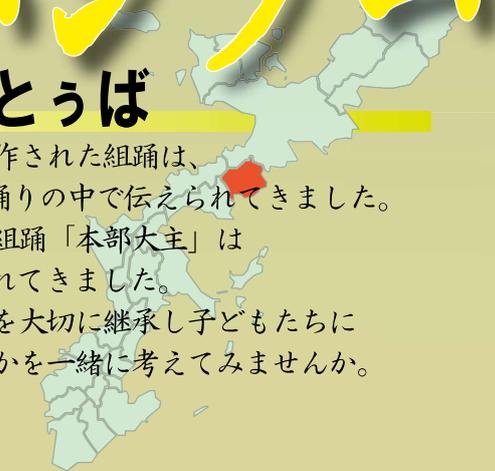
2

/ 11

入場
無料

月・祝

琉球王朝の時代に玉城朝薫によって創作された組踊は、
沖縄中に広がり、十五夜の舞台や、村踊りの中で伝えられてきました。
宜野座村松田区の豊年祭で上演される組踊「本部大主」は
200年前に写本され、松田区で上演されてきました。
現存する中で沖縄最古といわれる台本を大切に継承し子どもたちに
松田の文化をどのように伝えていくのかを一緒に考えてみませんか。



松田の組踊

しまくとうば

日時：2019年2月11日(月・祝)

16時開演

会場：宜野座村松田区公民館ホール

Tel. 098-968-8548

第1部：松田小学校の子どもたちによる
組踊 (映像で見させていただきます)

第2部：松田の組踊としまくとうば

パネリスト：島袋 澄夫
宜保 榮治郎
比嘉 翼

コメンテーター：神谷 厚吉

コーディネーター：崎山 律子



パネリスト／島袋 澄夫
松田出身。元国頭地区 P 連
会長。地域の伝統芸能に関
わって 45 年。現マツダ芸能
保存会会長。



パネリスト／宜保 榮治郎
沖縄の民俗芸能研究の第一人
者。地域の芸能や組踊などに
関する著書多数。



パネリスト／比嘉 翼
高校卒業後に青年会入会。
松田伝統芸能の 役者、組踊
4 役経験。全青年会会長。



コメンテーター／神谷 厚吉
22 歳の時に「本部大主」の
謝名役を演じ以後 60 年以上
地域の芸能に関わってきた。



コーディネーター／崎山 律子
フリージャーナリスト。琉球
放送等を経て、沖縄県文化振
興会で、かりゆし芸能公演チー
フディレクターとして琉球舞
踊の公演事業を手がける。



本事業は「シマ de シンポジウム」と題して各地域の伝統行事
や言葉など、毎回 2 つのテーマを取り上げて、地域文化の現
状や課題、それに取り組む方々の思いを伝えていく事業です。
平成30年度 地域の文化継承・発信支援事業

主催：沖縄県・沖縄県文化協会 共催：宜野座村・宜野座村教育委員会 後援：宜野座村文化協会

お問合せ：沖縄県文化協会 〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2 文化振興課内 Tel. 098-867-4746 Fax. 098-866-2122 担当／玉城